



Oishi Yoshino

きずあと

大石芳野 写真展ギャラリートーク

現在、浦上キリシタン資料館では【大石芳野「長崎の痕」写真展】として、写真家の大石芳野さんが約20年にわたって撮影した長崎の被爆者の写真約60点を展示しています。(8/31まで)

原爆投下から76年目を迎える8月、大石芳野さんに、写真によせる思いを語っていただきます。

2021

8/10 (火) 13時半～15時
浦上キリシタン資料館

●大石芳野さんプロフィール●

東京都出身、日本大学芸術学部写真学科卒。戦争や内乱などによって傷つけられ苦悩しながらも逞しく生きる人々の姿をカメラとペンで追っている。土門拳賞、エイボン女性大賞などを受賞。主な著書に「沖縄に生きる」「ベトナム凜と」「カンボジア 苦界転生」「アフガニスタン戦禍を生きぬく」など。



※新型コロナ
感染対策として
入場者を絞り、
検温、マスク
着用をお願い
しております。
ご協力のほど
よろしくお願いいたします。

入場料
500円

■主催：浦上キリシタン資料館・NPO 法人 アジェンダ NOVA ながさき

■申込み/問合せ：浦上キリシタン資料館 〒852-8116 長崎市平和町 11-19 Tel.095-807-5646
※申込み時に氏名、住所、連絡先をご連絡ください。

■定員：20名(先着順)